

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030097503

病院施設番号： 030097 臨床研修病院の名称： 筑波大学附属病院

臨床研修病院群番号： 0300974 臨床研修病院群名： 筑波大学附属病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	筑波大学附属病院臨床研修産科特別プログラム			
2. 研修プログラムの特色	<p>将来産婦人科医を目指す研修医を対象とした産婦人科に重点をおいたプログラム</p> <p>茨城県から総合周産期母子医療センターとして指定を受けた当院産科は合併症妊娠紹介や緊急母体搬送事例が多く、産科特別プログラムでは合併症の管理、胎児診断、救急搬送への初期対応を習得できるように、初期研修から専門研修に繋がる一貫した教育を行う</p>			
3. 臨床研修の目標の概要	産科医に求められる社会的ニーズを認識し、正常妊娠の取り扱いの基本技能は初期研修中に獲得し、周産期母子センターに必要な高度な知識と技術を専門研修で習得するための初期学習を完了させる。医療人としての基本的態度を身につける			
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。レジデント制度のもと初期研修から専門研修への一環した教育体制があり、専門研修にスムーズに移行できる			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	別紙の通り	24週以上	内科・小児科・地域医療のいずれかの研修中に一般外来研修を並行研修で4週以上行う。在宅診療の経験は地域医療研修中に1回以上行う
	小児科	別紙の通り	4週以上	
	地域医療	別紙の通り	4週以上	
	外科	別紙の通り	4週以上	
	救急部門	別紙の通り	12週以上	
	産婦人科	筑波大学附属病院	8週以上	
	精神科	別紙の通り	4週以上	
病院で定めた必修	麻酔科	筑波大学附属病院 霞ヶ浦医療センター	4週以上	週

科目					<u>週</u>
					<u>週</u>
選択科目			別紙の通り	<u>40週</u> (月単位の運用のため、 内調整8週)	<u>週</u>
					<u>週</u>
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間：最低52週 ※但し地域医療研修期間は基幹型研修病院での研究期間として扱う 臨床研修協力施設での研修期間：最大12週 救急部門（必修）の内麻酔科で研修を行う期間・・・最大4週 研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数：最大20回 一般外来の研修・・・内科・小児科・地域医療のいずれかの分野の研修期間中に、内科・外科・小児科・総合診療科のいずれかの診療科の外来で並行研修の形式で4週間以上研修を行う。 なお、筑波大学附属病院の総合診療科で選択研修を行う場合のみ、外来に専従した研修になるため、4週間を外来研修として振り替えることができる。 地域医療研修・・・200床未満の病院にて4週間以上ブロック研修形式で行う。加えて、希望者は診療所等で週1日×6か月の並行研修の形式で外来研修兼地域医療研修として4週間行うことができる。 在宅診療の経験は地域医療研修中に1回以上行う 選択科目は原則としてすべての診療科で選択研修可能</p>					

筑西診療所(申請中)	選択																					
土浦メンタルクリニック (157890)	選択																					
茨城県つくば保健所 (041287)	選択																					
茨城県筑西保健所 (041289)	選択																					
茨城県土浦保健所																						
茨城県赤十字血液センター																						

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。